

令和7年度 石岡市当初予算（案）の特徴

予算規模

会計全体の予算規模は	570億円	対前年度比	9億8,300万円・1.8%の増
一般会計の予算規模は	348億3,000万円	対前年度比	10億2,000万円・3.0%の増
特別会計の予算規模は	221億7,000万円	対前年度比	△3,700万円・△0.2%の減

一般会計

○歳入

- ・市税は、3億5,700万円・3.7%増
（個人市民税が4億7,200万円増、法人市民税が△2億400万円減、固定資産税が7,600万円増、軽自動車税が600万円増、たばこ税が△300万円減、入湯税が300万円増、都市計画税が700万円増）
- ・地方交付税を除く国や県からの地方譲与税や交付金等は、定額減税減収補填特例交付金の減などにより、計△1億3,900万円の減
- ・地方交付税は2億5,500万円の増
- ・国庫支出金は、児童手当負担金、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の増などにより2億1,400万円の増
- ・県支出金は、地域医療介護総合確保基金事業補助金、公立学校情報機器整備事業補助金の増などにより1億7,100万円の増
- ・繰入金は、財政調整基金繰入金、減債基金繰入金の増などにより3億8,700万円の増
- ・市債は、旧国民宿舎解体事業債、上曽トンネル整備事業債、小学校改修事業債、八郷学校給食センター長寿命化改修事業債の減などにより△3億1,300万円の減

○歳出

・総務費は、包括施設管理事業、システム導入・推進経費の増などにより1億9,400万円の増

・民生費は、児童手当経費の増などにより1億7,000万円の増

・衛生費は、清掃一般事務費の増 などにより3億4,600万円の増

・農林水産業費は、地籍調査事業の減などにより△5,600万円 の減

・商工費は、ふれあいの森管理運営費の減 などにより △4,000万円の減

・土木費は、合併市町村幹線道路緊急整備支援事業の増 などにより1億8,200万円の増

・消防費は、消防機械整備事業の増などにより2億4,600万円の増

・教育費は、南小学校長寿命化改良事業、学校維持管理経費(小学校・中学校)の減などにより△1億5,800万円の減

特別会計

・国民健康保険は、保険給付費の減 などにより△3億2,800万円の減

・介護保険は、介護サービス給付費の増 などにより1億600万円の増

・水道事業は、工事費の増などにより1億8,700万円の増

・公共下水道事業は、工事費の減などにより△3,000万円の減